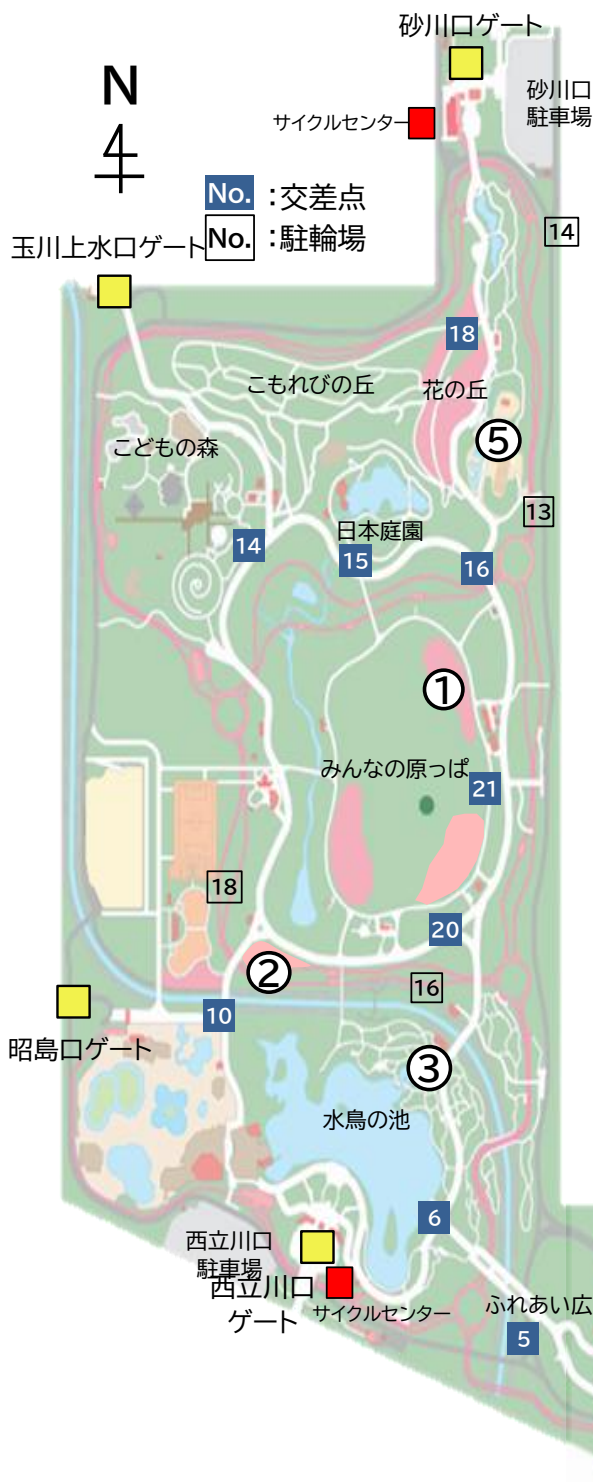


お知らせ

コキアのある「ハーブの丘」と、ハイブリッドサンフラワーのある「みんなの原っぱ東花畑」は、8月2日(土)からお入りいただけます。

花だより開花リストは、各ゲート・花木園展示棟にて掲示しております。
下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



2025年7月31日

① ハイブリッドサンフラワーが「開花中」です。



② コキアを「生育中」です。



③ サギソウが「見頃」です。



④ サルスベリが「開花中」です。



⑤ ヒョウタンが「見頃」です。



花だより

2025年7月31日

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
ヒマワリ	ハイブリッド サンフラワー	キク	開花中	みんなの原っぱ東花畑	花径30cmにもなる大輪花です。夏らしい風景を作ってくれます。
草花	サギソウ	ラン	見頃	花木園展示棟前	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。
	キキョウ	キキョウ	見頃	日本庭園、こもれびの丘南斜面	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
	コキア	アカザ	生育中	ハーブの丘	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	ダリア	キク	開花中	こもれびの里	メキシコ産の多年草で、天竺牡丹の別名があります。
	ヒョウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	ハス	ハス	見頃 終盤	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
	ヒャクニチソウ	キク	開花中	こもれびの里	色と形が豊富で丈夫な花です。夏から秋にかけて長い期間花を咲かせることからその名がつけました。
	ミソハギ	ミソハギ	開花中	花木園菖蒲田	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
	カノコユリ	ユリ	開花中	眺めのテラス南側園路近く	花卉に“鹿の子絞り”に似た赤い斑点、赤い突起をつけていることから名前が付けました。大体の花が下を向きますが、稀に横を向く花もあります。
	宿根フロックス	ハナシノ ブ	開花中	ハーブ園、ぶらぶら坂下	クサキョウチクトウとも呼ばれますが、キョウチクトウとは無関係で、毒はありません。
	オミナエシ	オミナエ シ	開花中	野草のこみち、こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ハシ」は圧倒する美しさを意味します。
	カワラナデシコ	ナデシコ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺)	一般的に外来種をナデシコ、在来種をカワラナデシコやヤマトナデシコと呼び、外来種との区別化をしていたものが標準和名となりました。
	トケイソウ	トケイソ ウ	開花中	はなみどり文化センター グリーンカーテン、花木園 売店前	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
樹木	サンゴジュ	レンブク ソウ	実	溪流広場西側、花木園展 示棟周辺	梅雨の時期、白い小花を咲かせ、花の後に赤い実を沢山付けます。サンゴジュ(珊瑚樹)の名は、赤く美しい実が海の宝石サンゴに似ていることに由来します。
	サルスベリ	ミソハギ	開花中	カナール北側斜面	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。赤白桃色の花を初夏から秋にかけ長い期間咲かせます。
	トチノキ	トチノキ	実	うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。中の種子「とちの実」は古来よりアク抜きをして、食用として食べられています。
こもれびの丘	メハジキ	シソ	開花中	こもれびの丘南斜面	淡紅色の花を段状に咲かせます。益母草とも呼ばれる生薬です。
	ヤブラン	キジカク シ	開花中	こもれびの丘南斜面	薄暗い林床で良く育ちます。薄紫色の小さな花をたくさん咲かせ、草丈は低いですがまとまって咲くとよく目立ちます。
	その他、ヒヨドリバナ、ヤマハギ、コバギボウシ、カリガネソウが開花しています。				
盆栽苑	床の間展示	キキョウの盆栽をご覧ください。			